

Title	臨床哲学研究会の記録 [第4号]
Author(s)	
Citation	臨床哲学. 2002, 4, p. 142-143
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/6318
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

# 臨床哲学研究会の記録

## 《研究会》

第1回(1995.10.25)

鷲田清一(大阪大学教授・倫理学): 《苦しむ者》(homo patiens) としての人間

第2回(1995.11.30)

中岡成文(大阪大学教授・倫理学): 臨床哲学はどのようなフィールドで 働けるか 入江幸男(大阪大学助教授・哲学): ボランティア・ネットワークと

新しい〈人権〉概念の可能性

第3回(1996.4.25) フリー・ディスカッション

第4回(1996.5.17)

川本隆史(跡見学園女子大学教授・倫理学): 関東大震災と日本の倫理学

---四つの症例研究

第5回(1996.5.30)

池川清子(北海道医療大学教授・看護学): 看護——生きられる世界からの挑戦

第6回(1996.6.20)

堀一人(大阪府立刀根山高校教諭): 「おかわりクラブ」の実験から ――職業選 択から自己実現への道筋

第7回(1996.9.26)

鷲田清一・中岡成文:哲学臨床の可能性

第8回(1996.10.17)

小松和彦(大阪大学教授・文化人類学): 「癒し」の民俗学的研究

第9回(1997.1.23)

荒木浩(大阪大学助教授・国文学): 「心」の分節——中世日本文学における 〈書くこと〉と〈癒し〉 第10回(1997.7.3)

鷲田清一:臨床哲学事始め 山口修(大阪大学教授・音楽学):音と身

第11回(1997.9.25)

テーマ「看護の現場から」 伊藤悠子 (芦原病院看護婦): Fever phobia の克服に向けて

---- Nightingale 看護論に依拠した小児

科外来における実践から

西川勝 (PL病院看護士): 臨床看護の現場から

第12回 (1997.11.27)

小林 愛 (奈良市社会福祉協議会・音楽療法推進室): 音楽療法をめぐって

第13回(1998.7.2)

パネルディスカッション「学校を考える ----『不登校』という現象を通して」

提題者: 栗田隆子(臨床哲学・博士前期課程) 寺田俊郎(臨床哲学・博士前期課程) 畑 英里(臨床哲学・研究生)

第14回(1998.9.24)

山田 潤(大阪府立今宮工業高校定時制教諭): 子どもの現在 学校の現在 ――増え続ける不登校の問いかけるもの

第15回(1998.12.12)

パネルディスカッション 「学校の現在と不在——哲学の現場から 〈不登校〉現象を考える」

提題者: 栗田隆子(臨床哲学・博士前期課程) 寺田俊郎(臨床哲学・博士前期課程) 畑 英里(臨床哲学・研究生)

第16回(1999.4.17)

浜田寿美男(花園大学教授・発達心理学): 生きるかたちを伝える場としての学校

### 第17回(2000.2.19)

テーマ「哲学教育の可能性と不可能性 ――高校の授業から」 堀 一人(刀根山高校教員) 大塚賢司(同志社高校教員)

#### 第18回(2000.7.1)

中島義道(電気通信大学教授): 哲学の教育——対話のある社会へ

## 第19回(2001.7.14)

西村ユミ (日本赤十字看護大学): 臨床のいとなみへのまなざし 武田保江 (臨床哲学・博士課程修了): 「死体と出会いした」エピソードもをもとに

## 《公開シンポジウム》

第1回 (1996.12.13)

テーマ「哲学における〈現場〉」 熊野純彦(東北大学助教授・倫理学): 死と所有をめぐって ――〈臨床哲学〉への途上で 古東哲明(広島大学教授・哲学): 臨床の現場――内と外との交差点 池田清彦(山梨大学教授・生物学): おまえのやっているのは哲学だ/おまえには哲学がない

## 第2回 (1997.2.21)

テーマ「ケアの哲学的問題」 川本隆史(東北大学教授・倫理学): 生きにくさのケア―フェミニスト ――セラピーを手がかりに 清水哲郎(東北大学教授・哲学): 緩和医療の現場 ――QOLと方針決定のプロセス コメンテーター:中野敏男(東京外国語大 学教授・社会学)

#### 第3回(1998.2.20)

第一部

テーマ「女性におけるセルフをめぐって」 北川東子(東京大学):孤立コンプレックス 吉澤夏子(日本女子大学):親密な関係性 コメンテーター:藤野寛(高崎経済大学) コーディネーター:霜田求(大阪大学)

#### 第二部

テーマ「国際結婚」 山口一郎(東洋大学): ドイツと日本のあいだで 一日常としての文化差 嘉本伊都子(国際日本文化研究センター): 国際結婚とネーション・ビルディング コメンテーター: 浜野研三(名古屋工業大学) コメンテーター: 熊野純彦(東北大学) コーディネーター: 田中朋弘(琉球大学)